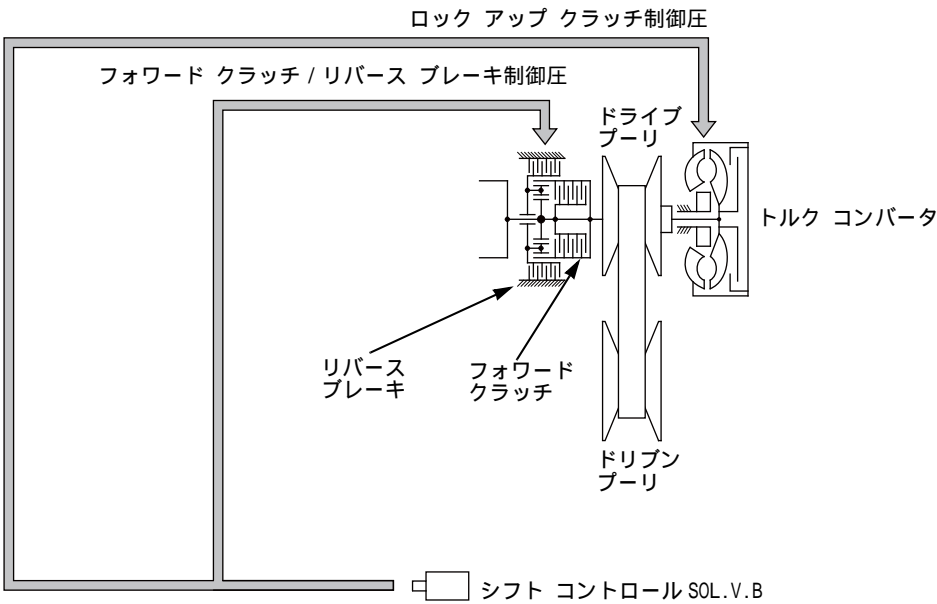


DTC 解説

DTC P0757: シフト コントロール SOL.V.B ON 固着 (CVT システム)

検知原理解説



01_P0756P_SYYB10

シフト コントロール SOL.V. の組合せによる各クラッチの作動

ロック アップ クラッチ	フォワード クラッチ	シフト コントロール SOL.V.A	シフト コントロール SOL.V.B
OFF	ライン圧固定	OFF	OFF
OFF	ON	ON	OFF
ON	ライン圧固定	OFF	ON
ON	減速圧固定	ON	ON

シフト コントロール SOL.V. は、ON/OFF によりドレーン回路の遮断 / 開放を制御する。各クラッチの油圧を供給 / 排出する油路は、関連するシフト コントロール SOL.V. の ON/OFF の組合わせで切換えられる。

ロック アップ クラッチが ON 固着していない状態で、インギヤ（駆動力伝達状態）操作開始からインギヤ完了するまでの時間が短い場合、もしくは R ポジション選択時にエンジン回転数が極端に低下する場合、PGM-FI ECU はシフト コントロール SOL.V.B の ON 固着と判定し、DTC をストアする。

検知頻度・検知順序・検知所要時間・検知手法種別・ OBD ステータス

検知頻度	常時
(当該 DTC の) 検知順序	なし
検知所要時間	再現テスト手法による
検知手法種別	2D/C(2 連続検知手法)、PGM-FI 警告灯：消灯、D 表示灯：点滅
OBD ステータス	正常判定、故障判定、未完了

D/C: Drive Cycle(ドライブ サイクル)

DTC 解説

検知実行条件

条件項目	下限	上限
車速 [車速]**		3km/h
アクセル ペダル ポジション		40 ° *
セレクト レバーの ポジション***	R	0.7 ° **
当該 DTC の検知禁止要求を行 う DTC	P0122、P0123、P0222、P0223、P0335、P0339、P0501、P0502、P0606、P0705、 P0706、P0716、P0717、P0746、P0751、P0752、P0756、P0780、P0796、P0797、 P0962、P0963、P0966、P0967、P0970、P0971、P0973、P0974、P0976、P0977、 P1658、P1659、P1683、P1684、P16C0、P1898、P1899、P2101、P2118、P2122、 P2123、P2127、P2128、P2135、P2138、P2176	

* : 症状 1

** : 症状 2

***: 症状 3

[]: HDS パラメータ

故障判定基準

次のいずれかの場合。

- ・ 症状 1 かつ症状 2 が発生した場合
- ・ 症状 3 が発生した場合

症状	車両の状態	PGM-FI ECU の検出する情報
1	走行	目標 ETR が 80% 未満で実際の ETR が 101% 未満、もしくは 130% 超過が 1 秒 間以上継続
2	停止	N D もしくは N R ポジションへの インギヤ操作開始からインギヤ完了ま で 0.4 秒間未満
3	停止	N R ポジションへのインギヤ操作 後、エンジン回転数が 400rpm 未満

ETR: トルク コンバータ スリップ率

推定故障部位

シフト コントロール SOL.V.B の ON 固着

再現テスト手法

HDS を使用する方法

なし。

実際の代表的テスト走行による方法

1. エンジンを始動する。
2. ブレーキ ペダルを踏みセレクト レバーを N から R ポジションにする。
3. イグニッション スイッチを OFF にする。
4. テスト走行ステップ 1 から 3 を繰り返す。

DTC 解説

DTC のストアとクリア

DTC のストア

車両が故障と判定した場合、PGM-FI ECU メモリにテンポラリ DTC がストアされる。次回の D/C において同一の故障が検知 (2 連続検知) されると PGM-FI 警告灯が点灯することなく、D 表示灯が点滅し、DTC およびフリーズ データがストアされる。

DTC のクリア

スキャン ツール (HDS を含む) のクリア コマンドの使用、もしくはバッテリー端子の取外しにより D 表示灯、テンポラリ DTC、DTC およびフリーズ データがクリアされる。